

令和3年度使用中学校用教科用図書（教科名「社会科歴史的分野」）の採択結果等について

広島大学附属三原中学校

種目	発行者	採択理由
社会科 歴史的分野	東京書籍	<p>○基礎・基本の定着に関わって</p> <p>興味・関心を高める導入資料を提示した後、1時間の学習の見通しを持たせる「学習課題」を示し、「深い学び」を効果的に実現する補助的な問いも設定している。そして、基礎・基本を確認しつつ、要約や説明をするといった言語活動を通して、学習課題を解決していくことで、学習内容を確実に定着させていく工夫が図られている。</p> <p>○主体的に学習に取り組む工夫に関わって</p> <p>「問い」を軸にした単元の「構造化」による課題解決的な学習を実現するために、単元の「導入の活動」で、単元全体を貫く「探究課題」を立て、課題をつかみ、授業ごとに課題を追究し、探究課題を解決するといった工夫がなされている。</p> <p>○内容の構成・配列に関わって</p> <p>生徒の発達段階、年間配当時間等にも配慮し、公民的分野の学習および地理的分野の学習との関連なども図られている。生徒が多面的・多角的に考察できるようにバランスの取れた資料の選定、本文の記述がなされている。</p> <p>○内容の表現・表記に関わって</p> <p>文字は適度な大きさと読みやすく、写真は鮮明なものを掲載し、図表・図解資料は明るく見やすい。図版、イラスト、写真等の資料類は本文の記述と関連づけて掲示されている。</p> <p>○言語活動の充実に関わって</p> <p>小集団での参加型学習を適宜設け、対話的な活動を効果的に実践できるようにしている。また、歴史学習の最後では、各時代の政治、産業、社会、文化などを、他の時代との共通点や相違点に着目しながら、言葉や図で表すことなどによって、時代の特色をとらえる課題が設定され、言語活動の充実を図るための配慮がなされている。</p> <p>○本校の研究に関わって</p> <p>社会的な「見方・考え方」を確実に捉えさせ、捉えた見方・考え方を働かせた授業場面を設けることで、社会的な事象や現代的な諸課題を、多面的に深められ、「レジリエンス」の育成や概念・法則などの汎用性の高い「横断的な知識」（深い学び）の育成や獲得につなげていくことができる。</p>

